新型コロナウイルスの影響によるJFA国内競技会開催可否の判断基準について 主な改定ポイント

ページ	項目	2020	2021	改定ポイント
	1. 判断基準の基本方針		試合エントリー予定選手数	※「と主催者が判断した」を追記
	試合エントリー予定選手数		参加チームが、キックオフ時点に大会エントリー選手の中で確保できる	
			選手人数を『試合エントリー予定選手数』として設定し、	
			この条件を満たしている <u>と主催者が判断した</u> 場合は、試合を実施	
			する。	
	新型コロナウイルスの影響=不可抗力	「適用」 陽性反応、濃厚接触者の認定等を理由として選手人数を	〔適用〕 陽性反応、濃厚接触者の認定等を理由として 試合日に	※「試合日に試合エントリー予定選手数」を追記
		確保できなくとも、可能な限り競技会、試合が実施されるよう延期の	試合エントリー予定選手数 を確保できなくとも、可能な限り競技	※ノックアウト方式(分散開催)において次回戦の試合予定日にお
		調整をし、その結果により抽選、未消化、中止の判断をする。	会、試合が実施されるよう延期の調整をし、その結果により抽選、未	いても試合エントリー予定選手数に満たない、または満たないと予想
		尚、参加チームが、試合エントリー予定選手数の目途が立たない場	消化、中止の判断をする。	される場合の対応を明確化
			尚、参加チームが延期試合日と次回戦のいずれにおいても試合エン	
		場制限の対象とはしない。	トリー予定選手数の目途が立たたないと主催者が判断した場合	
			は、当該チームは、その時点から当該競技会に参加することができ	
			ない。但し、それによる不参加については次回競技会への出場制限	
			の対象とはしない。	W2020 F o Exist - X is 1 - Y is 2
	不可抗力の適用範囲		④ 試合日の直前において、選手・役員を含めたチーム関係者にP	※2020年の実績を考慮して追記
			CR検査での陽性反応者が発生し、保健所等での濃厚接触者判定ができず、発症日(無症状の場合は陽性検体採取日)の2日前	
			以降に陽性反応者と接触(チーム活動等)をした選手がいる	
			※ 上記条件に該当しないケースであっても、実施委員会または大	
			会部会の判断により、試合エントリー予定選手数から除外対象とす	
			る場合がある	
	主催者による判断		チーム所属団体(学校、企業、クラブ等)の判断により活動自粛	※追記(新設)
			<u> </u>	不可抗力なのかどうかを、主催者(実施委員会や大会部会)が判
			学校、企業、クラブ等、チームの所属元団体の判断により、チーム	断することを定義づけるため追記
			が活動を自粛する場合、不可抗力の適用の範囲とするかどうかにつ	
			いては、その理由に応じて実施委員会または大会部会が判断する。	
5	2. 試合エントリー予定選手数		参加チームが、キックオフ時点に大会エントリー選手の中で確保できる	※「と主催者が判断した」を追記
			選手人数を『試合エントリー予定選手数』として設定し、この条件を	
		満たしている場合は、試合を実施する。(自動的に実施)	満たしている <u>と主催者が判断した</u> 場合は、試合を実施する。	
		尚、この条件に満たない場合であっても、競技規則上の最低人数を	(削除)	※現場での混乱を避け対応方針をより明確化するため削除
		確保されている状況にあって、当該チームが同意すれば試合を実施す		
		る。(協議のうえ実施)		
			 ④ 試合日の直前において、選手・役員を含めたチーム関係者にP	※2020年の実績を考慮して追記
			CR検査での陽性反応者が発生し、保健所等での濃厚接触者判	
			定ができず、発症日(無症状の場合は陽性検体採取日)の2日	
			前以降に陽性反応者と接触(チーム活動等)をした選手がいる	
			※ 上記条件に該当しないケースであっても、実施委員会または大	
			会部会の判断により、試合エントリー予定選手数から除外対象と	
			する場合がある	

ページ	項目	2020	2021	改定ポイント
5		種目 種別 試合エントリー予定選手数 当該デー人 息向構造 中止 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	種目 種別 試合エントリー予定選手故 サッカー 天皇杯 ** リリークと同様 13人 (GK1名合む) 第1・2・3種、女子、シニア 11人 (GK1名合む) 8人制サッカー 第4種、女子(O-40) 8人 (GK1名合む) フットサル 5人 (GK1名合む) ビーチサッカー 5人 (GK1名合む)	※試合エントリー予定選手数の設定変更 サッカー天皇杯 14人⇒13人 当該チーム意向確認、中止欄を削除
	〔補足〕参加チームが延期試合日と次回戦のいずれにおいても試合エントリー予定選手数の目途が立たたないと主催者が判断する場合(参考例)		※新設	※参考例として、補足
10	(2) 催物(イベント等)の開催制限、施設の使用制限、参加チームの移動制限	〔ノックアウト方式の場合〕 ① 延期試合の設定 当該試合は延期し、以下条件を考慮して、次回戦試合日 の3日前 までに延期試合を設定する。	参加チーム欄に「参加辞退」追記 〔ノックアウト方式の場合〕 ① 延期試合の設定 当該試合は延期し、以下条件を考慮して、次回戦試合日までに延期試合を設定する。	※追記 ※種別により土日連戦の場合もあるため、期限を次回戦試合日として設定
		ていても人数が揃わない場合は、抽選により次回戦進出チームを決 定する。	次回戦進出チームを決定する。	※「と主催者が判断した」を追記
	(3) 選手、チーム役員、審判員のウイルス感染等による活動制限〔分散開催〕対応	までに延期試合を設定する。	〔ノックアウト方式の場合〕 ① 延期試合の設定 当該試合は延期し、以下条件を考慮して、次回戦試合日までに延期試合を設定する。	※種別により土日連戦の場合もあるため、期限を次回戦試合日として設定
		② 抽選 延期試合の調整がつかない場合、または、延期試合日程が調整できていても人数が揃わない場合は、抽選により次回戦進出チームを決定する。	② 抽選 延期試合の調整がつかない <u>と主催者が判断した</u> 場合、または、延期試合日程が調整できていても人数が揃わない場合は、抽選により次回戦進出チームを決定する。 <u>尚、参加チームが延期試合日と次回戦のいずれにおいても試合エントリー予定選手数の目途が立たたないと主催者が判断した場合は、抽選を行わず、当該チームは、その時点から当該競技会に参加することができない。但し、それによる不参加については次回競技会への出場制限の対象とはしない。</u>	※「と主催者が判断した」を追記 ※「尚〜」を追記
	5. 競技会開催可否の判断基準 (3) 選手、チーム役員、審判員のウイルス感染等 による活動制限 〔集中開催〕対応		尚、参加チームが延期試合日及び次回戦でも試合エントリー予定選手数の目途が立たたないと主催者が判断した場合は、当該チームは、その時点から当該競技会に参加することができない。但し、それによる不参加については次回競技会への出場制限の対象とはしない。	※文言の追記